

2021年1月18日
日興アセットマネジメント株式会社

日興ピムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド 毎月分配型
(米ドルコース)
(ブラジルリアルコース)
(南アフリカランドコース)

2021年1月決算のお知らせ

平素は弊社投資信託に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ご愛顧いただいております「日興ピムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型(米ドルコース)／(ブラジルリアルコース)／(南アフリカランドコース)」は、2021年1月15日に決算を迎え、分配金を引き下げましたことをご報告申し上げます。

今回の決算において当ファンドは、市況動向や、基準価額に対する分配金額の水準などを総合的に勘案し、分配金を引き下げてその差額を内部留保することで信託財産の成長をめざすことと致しました。

次ページ以降で、足元の投資環境や今後の見通しなどについてご説明しておりますので、ご一読いただければ幸いです。

今後とも、当ファンドをご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

分配金額と基準価額

		米ドル コース 	ブラジルリアル コース 	南アフリカランド コース 
分配金額 (税引前、1万口当たり)	2020年12月	40円	30円	30円
	2021年1月	25円	15円	15円
2021年1月15日現在の基準価額 (税引前分配金控除後、1万口当たり)		4,716円	2,408円	2,605円

※ 基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後の値です。

※ 分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。

ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。

※ 上記は過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

■当資料は、投資者の皆様へ「日興ピムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型(米ドルコース)／(ブラジルリアルコース)／(南アフリカランドコース)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。

■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

設定来の基準価額の推移

米ドルコース

2003年9月30日(設定日)～2021年1月15日



基準価額

税引前分配金再投資ベース
24,865円

税引前分配金控除後
4,716円

(2021年1月15日現在)

ブラジルリアルコース

2009年7月10日(設定日)～2021年1月15日



基準価額

税引前分配金再投資ベース
15,572円

税引前分配金控除後
2,408円

(2021年1月15日現在)

南アフリカランドコース

2009年7月10日(設定日)～2021年1月15日



基準価額

税引前分配金再投資ベース
19,319円

税引前分配金控除後
2,605円

(2021年1月15日現在)

※基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後、分配金は税引前の、それぞれ1万口当たりの値です。
※税引前分配金再投資ベースとは、税引前分配金を再投資したものと計算した理論上のものであることにご留意ください。
※分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

■当資料は、投資者の皆様へ「日興ピムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型(米ドルコース)／(ブラジルリアルコース)／(南アフリカランドコース)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。

■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。



新興国債券市場について

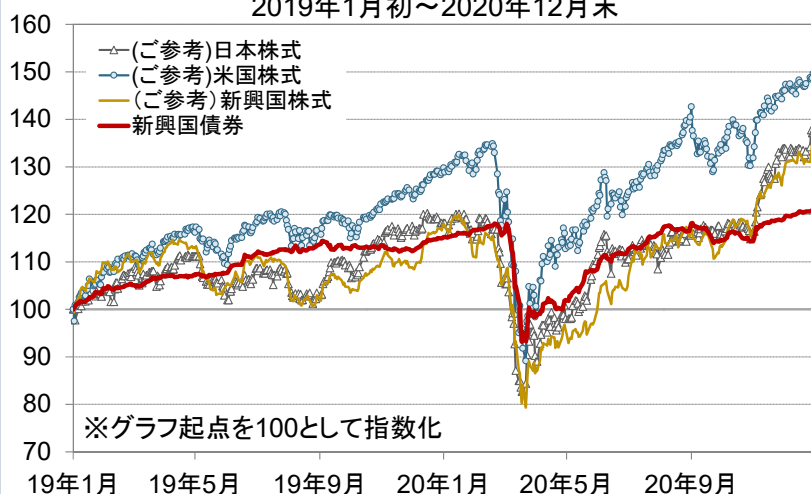
<足元の状況>

- 新興国債券市場は、2020年3月、新型コロナウイルスの感染拡大による経済活動の停滞や原油価格の急落を受け、大きく下落しました。しかし、主要国で大規模かつ迅速な政策対応が実施されたこと、新興国市場への緩和マネーが流入したことなどにより、3月末以降、相場は回復に転じました。
- さらにその後、欧米で段階的に経済活動が再開されグローバルに景況感の改善がみられたこと、新型コロナウイルス・ワクチン開発の進展により市場参加者のリスク選好が強まったことなどが新興国債券市場へもプラス材料となり、2020年末にかけて堅調な推移となりました。

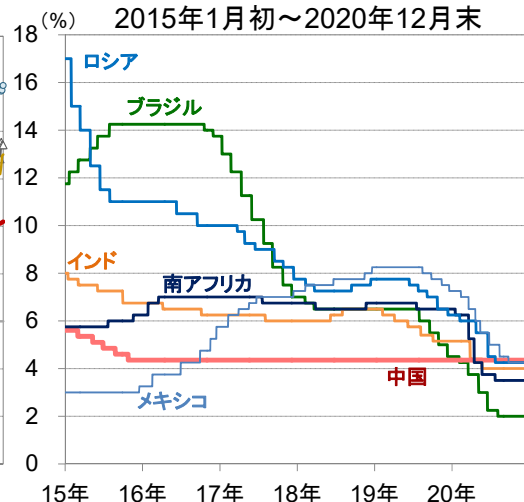
<今後の見通し>

- 世界的に新型コロナウイルスの感染拡大は続いているものの、欧米でワクチン接種が始まったことで、感染が抑制されるとの期待感から市場心理の改善が進むことは、新興国債券への投資においてもプラス材料になると考えられます。
- 一方、懸念材料としては、多くの国で、新型コロナウイルスの影響によって落ち込んだ景気を支えるための財政支出により、債務が増加しているほか、一部の国では政治リスクが露呈するケースもみられることです。
- ただし、多くの新興国は先進国と比較して金利水準が高く、追加利下げの余地があることや、先進国と比較して政府債務比率が低く、追加の景気刺激策を行なう余地が残されていることは、新興国全体の下支え要因であると考えられます。
- なお、各国でファンダメンタルズや政治状況なども異なることから、投資対象国の選別が非常に重要であると考えられます。

＜新興国債券の推移＞
2019年1月初～2020年12月末



＜主要新興国の政策金利の推移＞
2015年1月初～2020年12月末



※新興国債券：JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル・ディバースファイド、
日本株式：日経平均株価、米国株式：S&P500指数、新興国株式：MSCIエマージング・マーケット・インデックス
※日本株式は円ベース、その他の資産は米ドルベース
※上記指数はいずれも当ファンドのベンチマークではありません。

※上記はピムコジャパンリミテッドからのコメントなどをもとに、日興アセットマネジメントが作成しています。
※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

各通貨の足元の現状と今後の見通し①



経済活動が再開し、米国景気が持ち直すことは米ドルの下支えに

<米ドル:足元の状況>

- 新型コロナウイルスの感染拡大を受けた、世界的な米ドル資金の需要の高まりなどを背景に、米ドルが買われ、2020年3月後半にかけては、大幅な円安・米ドル高が進行しました。
- その後、金融緩和長期化の見通しが広がったことや、米大統領選においてバイデン氏が当選し積極的な財政出動の期待が高まったことなどを背景に、米ドル安傾向が続き、円に対しても米ドル安が進行しました。年を通じてみると、円高・米ドル安となりました。

<米ドル:今後の見通し>

- FRB(連邦準備制度理事会)による大規模な資金供給や低金利政策により、米国金利が低位で推移していることは米ドルの重しになるとみられます。中長期的には、新型コロナウイルスの感染収束により経済活動の再開が進展し、米国景気が持ち直すとみられることは、米ドルの下支え材料になると考えられます。
- 米大統領選を終えたことで政治的な不確実性は徐々に低下していく見込みですが、米中関係については引き続き不透明感が残ることから、今後も米ドル・円相場が大きく変動する可能性には注意が必要です。



原油価格の持ち直しを受け景況感は改善傾向

<ブラジルレアル:足元の状況>

- 世界的な新型コロナウイルスの感染拡大や原油価格の急落を受けて2020年5月初にかけてブラジルレアルは大きく下落しました。
- その後、欧米での段階的な経済活動の再開を受けた投資家心理の改善によりブラジルレアルが持ち直す局面もありましたが、ブラジルの財政赤字拡大、継続的な利下げ、政局をめぐる不透明感の高まりなどから弱含む展開が続き、年を通じて対円で下落しました。

<ブラジルレアル:今後の見通し>

- 欧米でのワクチン接種開始に加え、原油価格の持ち直しを受け景況感が改善傾向にあるほか、輸入の減少で経常収支が黒字に転換したことなどが、ブラジルレアルの支援材料となっています。
- 国内政治の不安定化や、景気支援に伴って財政健全化の動きが一時的に後退していることなどが、引き続きブラジルレアルの重しとなるとみられるものの、中長期的には財政健全化への回帰やファンダメンタルズの改善、世界的な金融緩和政策などもブラジルレアルの下支え要因になると考えられます。

<米ドル(対円)と米長期金利の推移>



<ブラジルレアル(対円)と原油価格の推移>



信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

※上記はピムコジャパンリミテッドからのコメントなどをもとに、日興アセットマネジメントが作成しています。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

■当資料は、投資者の皆様へ「日興ピムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型(米ドルコース)／(ブラジルレアルコース)／(南アフリカランドコース)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。

■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

各通貨の足元の現状と今後の見通し②



国内に不安要素が残るものの、足元で南アフリカランドの上昇傾向が続く

<南アフリカランド: 足元の状況>

- 世界的な新型コロナウイルスの感染拡大を受けて投資家のリスク回避の動きが強まったことなどから、2020年5月初にかけて南アフリカランドは大きく下落しました。
- その後は、経済活動が段階的に再開されたことや、主要な経済指標が景気持ち直しの兆しを示す内容となったことなどがプラス材料となり、南アフリカランドは年末にかけて緩やかな上昇を続けました。

<南アフリカランド: 今後の見通し>

- 欧米でのワクチン接種開始や米国の低金利政策の継続見通しなどが南アフリカランドの支援材料になると考えられます。
- また、南アフリカでは、ラマポーザ政権が汚職対策の強化を行っており、構造改革に対する期待が高まっていることなども、南アフリカランドのサポート要因になるとみられます。
- ただし、財政赤字拡大への具体的な対応策が打ち出されていないことや、コロナ禍において国営企業の経営改善が遅れており、景気回復の足かせとなっている点などに引き続き注視が必要であると考えます。

<南アフリカランド(対円)の推移>
2019年1月初～2020年12月末



<南アフリカの長期金利と政策金利の推移>
2019年1月初～2020年12月末



信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

※上記はピムコジャパンリミテッドからのコメントなどをもとに、日興アセットマネジメントが作成しています。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

■当資料は、投資者の皆様へ「日興ピムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型(米ドルコース)／(ブラジルリアルコース)／(南アフリカランドコース)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。

■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

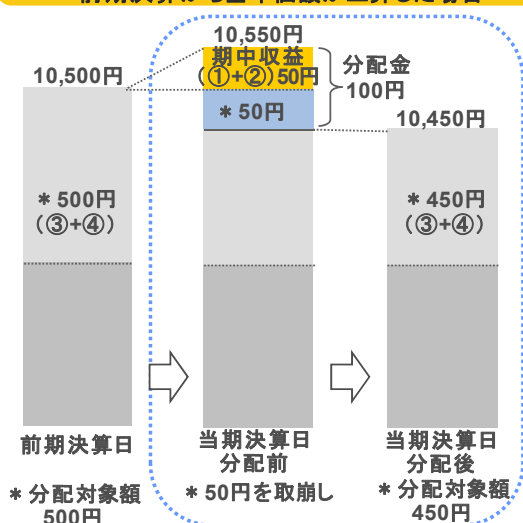
投資信託で分配金が支払われるイメージ



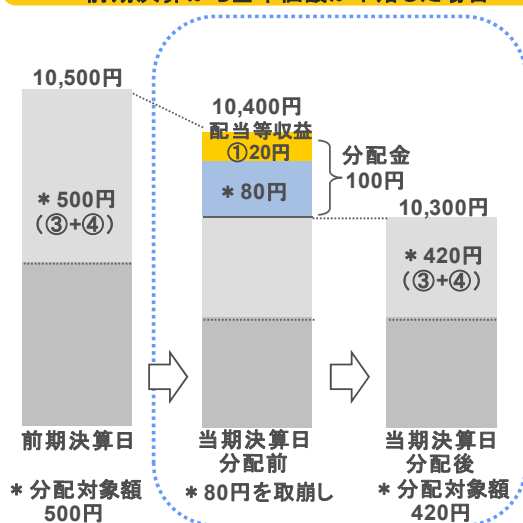
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

前期決算から基準価額が上昇した場合



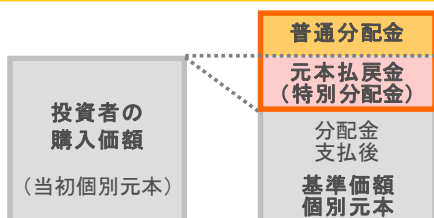
前期決算から基準価額が下落した場合



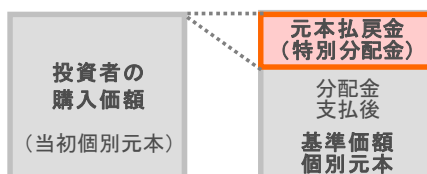
(注) 分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。
※上記はイメージであり、将来の分配金の支払いおよび金額ならびに基準価額について示唆、保証するものではありません。

- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。

分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



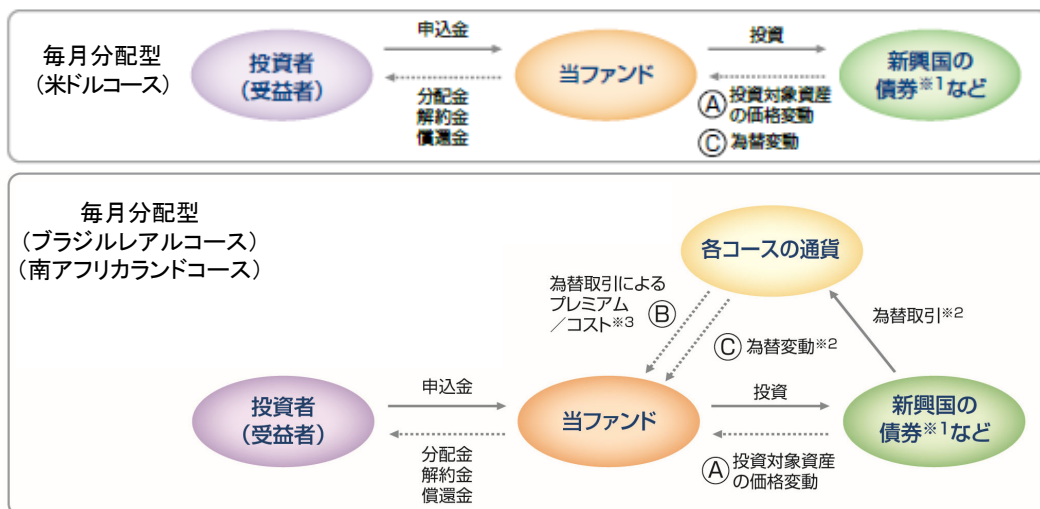
※元本払戻金(特別分配金)は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。
また、元本払戻金(特別分配金)部分は非課税扱いとなります。

普通分配金：個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。
元本払戻金(特別分配金)：個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。

通貨選択型ファンドの収益に関する留意事項

- 通貨選択型の投資信託は、投資対象資産（株式や債券など）の運用に加えて、為替取引による通貨の運用も行っており、為替取引の対象となる通貨を選択することができます。

通貨選択型の投資信託のイメージ図



※1当ファンドは、外国投資信託を通じて米ドル建ての新興国の債券に投資を行いません。

※2 各コースの通貨と円の為替変動リスクがあります

※3 為替取引によるプレミアム/コストは、為替取引を行なう通貨間の金利差相当分の収益/費用です。

- 通貨選択型の投資信託の収益源としては、以下の3つの要素が挙げられます。なお、収益源である3つの要素にはリスクが内在しています。詳しくは、「リスク情報」をご覧ください。

収益の源泉		= 債券の値上がり/値下がり + 為替ヘッジプレミアム/コスト + 為替差益/差損	
毎月分配型 (米ドルコース)	収益を得られる ケース	債券価格の上昇	為替差益の発生 原資産通貨に対して 円安
	損失やコストが 発生するケース	債券価格の下落	為替差損の発生 原資産通貨に対して 円高
毎月分配型 (ブラジルリアルコース) (南アフリカランドコース)		= 債券の値上がり/値下がり + 為替取引によるプレミアム/コスト + 為替差益/差損	
毎月分配型 (ブラジルリアルコース) (南アフリカランドコース)	収益を得られる ケース	債券価格の上昇	為替差益の発生 各コースの通貨に対して 円安
	損失やコストが 発生するケース	債券価格の下落	為替差損の発生 各コースの通貨に対して 円高

※市況動向によっては、上記の通りにならない場合があります。

通貨運用に関する留意事項

- 各通貨の運用に当たっては、直物為替先渡取引(NDF取引)を活用する場合があります。
- NDF取引とは、投資対象通貨を用いた受渡を行わず、主に米ドル等による差金決済のみを行なう取引のことを言います。
- NDF取引では、需給や規制などの影響により、為替取引によるプレミアム(金利差相当分の収益)／コスト(金利差相当分の費用)が、短期金利から算出される理論上の水準から乖離する場合があります。そのため、想定している投資成果が得られない可能性があります。

■お申込みに際しての留意事項

○リスク情報

投資者の皆様は投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様へ帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に債券を実質的な投資対象としますので、債券の価格の下落や、債券の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

投資対象とする投資信託証券の主なリスクは以下の通りです。

【価格変動リスク】【流動性リスク】【信用リスク】【為替変動リスク】【カントリー・リスク】

※ 詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

※ ファンドが投資対象とする投資信託証券は、これらの影響を受けて価格が変動しますので、ファンド自身にもこれらのリスクがあります。

※ 基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

○その他の留意事項

- 当資料は、投資者の皆様へ「日興ピムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型(米ドルコース)／(ブラジルリアルコース)／(南アフリカランドコース)」へのご理解を高めいただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- 投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様へ帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認の上、お客様自身でご判断ください。

■お申込みメモ

商品分類	追加型投信／海外／債券
購入単位	販売会社が定める単位 ※販売会社の照会先にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
信託期間	＜米ドルコース＞無期限(2003年9月30日設定) ＜ブラジルリアルコース／南アフリカランドコース＞2024年1月15日まで(2009年7月10日設定)
決算日	毎月15日(休業日の場合は翌営業日)
購入・換金申込不可日	【購入申込不可日】 販売会社の営業日であっても、購入申込日がニューヨーク証券取引所の休業日に該当する場合は、購入の申込み(スイッチングを含みます。)の受付は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 【換金申込不可日】 販売会社の営業日であっても、下記のいずれかに該当する場合は、換金の申込み(スイッチングを含みます。)の受付は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ・ニューヨーク証券取引所の休業日 ・換金申込日から換金代金の支払開始日までの間(換金申込日および換金代金の支払開始日を除きます。)の全ての日がニューヨーク証券取引所の休業日に当たる場合
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。

■手数料等の概要

投資者の皆様には、以下の費用をご負担いただきます。

＜申込時、換金時にご負担いただく費用＞

購入時手数料	購入時の基準価額に対し3.3%(税抜3%)以内 ※購入時手数料(スイッチングの際の購入時手数料を含みます。)は販売会社が定めます。 詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ※収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。
換金手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。

＜信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用＞

運用管理費用 (信託報酬)	純資産総額に対し年率1.76%(税抜1.6%)が実質的な信託報酬となります。
その他の費用・手数料	＜米ドルコース＞ 監査費用、組入有価証券の売買委託手数料、借入金の利息および立替金の利息などがその都度、信託財産から支払われます。 ※運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することはできません。 ＜ブラジルリアルコース／南アフリカランドコース＞ 目論見書などの作成・交付に係る費用および監査費用などについては、<u>ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額</u>が信託財産から支払われます。 組入有価証券の売買委託手数料、借入金の利息および立替金の利息などがその都度、信託財産から支払われます。 ※運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することはできません。

※投資者の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

当ファンドには他にも通貨コースがあり、各コース間でスイッチングが可能となる場合があります。

他のコースの詳細については、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

■当資料は、投資者の皆様には「日興ビムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型(米ドルコース)／(ブラジルリアルコース)／(南アフリカランドコース)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。

■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

■委託会社、その他関係法人

委託会社	日興アセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号 加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
投資顧問会社	ピムコジャパンリミテッド
受託会社	野村信託銀行株式会社
販売会社	販売会社については下記にお問い合わせください。 日興アセットマネジメント株式会社 [ホームページ]www.nikkoam.com/ [コールセンター]0120-25-1404(午前9時～午後5時。土、日、祝・休日は除く。)

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

米ドルコース

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
藍澤證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第6号	○	○		
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第67号	○	○	○	
エイチ・エス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第35号	○			
エース証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第6号	○			
SMBC日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
株式会社ジャパンネット銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第624号	○		○	
株式会社新生銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第10号	○		○	
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第140号	○		○	○
内藤証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第24号	○			○
浜銀TT証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第1977号	○			
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	
丸八証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第20号	○			
三田証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第175号	○			
三井住友信託銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第649号	○	○	○	
水戸証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第181号	○	○		
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○

(50音順、資料作成日現在)

ブラジルリアルコース

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
藍澤證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第6号	○	○		
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第67号	○		○	
エイチ・エス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第35号	○			
エース証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第6号	○			
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第61号	○	○	○	
SMBC日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
株式会社ジャパンネット銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第624号	○		○	
株式会社新生銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第10号	○		○	
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第140号	○		○	○
内藤証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第24号	○			○
浜銀TT証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第1977号	○			
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	
丸八証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第20号	○			
三田証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第175号	○			
三井住友信託銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第649号	○	○	○	
水戸証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第181号	○	○		
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○

(50音順、資料作成日現在)

(次ページに続きます)

■当資料は、投資者の皆様へ「日興ピムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型(米ドルコース)／(ブラジルリアルコース)／(南アフリカランドコース)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは (前ページより続きます)

南アフリカランドコース

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第67号	○	○	○	
エイチ・エス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第35号	○			
エース証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第6号	○			
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第61号	○	○	○	
SMBC日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
株式会社ジャパンネット銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第624号	○		○	
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第140号	○		○	○
内藤証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第24号	○			○
浜銀TT証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第1977号	○			
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	
丸八証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第20号	○			
三田証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第175号	○			
三井住友信託銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第649号	○	○	○	
水戸証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第181号	○	○		
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○

(50音順、資料作成日現在)